

「魅力向上に関する調査特別委員会」の調査結果を報告

本委員会(川津隆委員長)は、「県の魅力向上に向けた諸方策の在り方」について調査・検討を重ね、第4回定例会最終日に調査結果を報告しました。(調査期間：令和2年3月24日～令和2年12月15日)

調査は、県執行部から各種取り組みの現状・課題などの説明を聴取したほか、大学教授や大学生、事業者の方から直接意見を伺うなど、精力的に活動してまいりました。

調査結果として、県の特色ある地域資源を発掘して磨き上げ、国内外へ効果的に発信することや、探究的な学びに向けた教育の充実など、重点的に取り組むべき事項について県に求めました。

※報告書の全文はホームページでご覧になれます。



調査結果の報告を行う川津隆委員長

決算特別委員会の審査結果

決算特別委員会(萩原勇委員長)は、令和二年第二回定例会で設置され、第三回定例会で付託された令和元年度決算の認定議案などについて、第四回定例会まで計七回の委員会を開催し、部局ごとの部門別審査および全部局を対象とした総括審査を行いました。

審査の結果、予算の執行および決算は、その内容を適正なものとして認め、原案のとおり認定および可決すべきものと決定しました。

議員提案で「茨城県災害ボランティア活動を支援し、促進するための条例」を制定

第四回定例会で、議員提案により「茨城県災害ボランティア活動を支援し、促進するための条例」が制定されました。令和二年十二月十八日から施行されています。

この条例では、災害ボランティア活動を支援し、促進するため、県が平時から取り組む内容を明確にしています。具体的には、「県、市町村、社会福祉協議会と災害ボランティア相互の連携強化」、「人材の育成及び確保」、「災害ボランティア活動による被災者支援の迅速かつ適切な実施」などに関し、県が必要な施策を講じることとしています。

本県の議員提案政策条例は、この条例で十九件目です。県議会は今後も、積極的に政策立案に取り組んでまいります。

※この条例の全文はホームページでご覧になれます。



被災者支援の要として活動する災害ボランティアの方々(常陸太田市提供)

「茨城大学との相互連携・協力に関する包括協定」締結記念事業を実施

十一月二十日、茨城大学との相互連携・協力に関する包括協定の締結を記念し、「私たちの日常生活と政治(地方自治)」と題して、森田悦男議長が、茨城大学人文社会科学部の授業で講話を行いました。

森田議長は、議員を志した経緯や、県議会の概要、議員や議会に求められる力、これまで策定に携わってきた議員提案条例の効果などについて、具体例を交えながら説明しました。

講話後、学生からは、「なぜ開かれた議会が必要なのか」、「県民が望む政策との乖離をなくすために取り組んでいることは」などの質問が寄せられ、活発な質疑応答が行われました。

今後も、大学から議会への有識者派遣や、議員と学生との意見交換など、連携を一層推進してまいります。



森田悦男議長による講話の様子

特別委員会などの新人事

予算特別委員会

予算特別委員会は、県の予算を総合的に検討し、予算審査の一体性を確保するために設置される委員会です。

- 委員長 伊沢 勝徳
- 副委員長 下路 健次郎
- 委員 飯塚 昌良
- 戸井田 秋男
- 加藤 和之
- 星田 明良
- 岡田 弘之
- 田口 拓也
- 磯崎 伸一
- 長谷川 重幸
- 金子 晃久
- 山野井 浩
- 沼田 和利
- 大瀧 愛一郎
- 高安 博明
- 村本 修司
- 江尻 加那
- 玉造 順一
- 臼井 平八郎
- 中村 はやと

情報委員会

情報委員会は、県議会情報公開条例に基づき、公文書の開示決定などに対する不服申立てや議会広報の充実についての調査などを行う委員会です。

- 委員長 島田 幸三
- 副委員長 水柿 一俊
- 委員 戸井田 和之
- 中村 修
- 磯崎 達也
- 坂本 隆司
- 大瀧 愛一郎
- 遠藤 実
- 八島 功男
- 豊田 茂

監査委員

県民代表の立場から適切な県予算の執行などについて、監査を行います。

- 半村 登
- 西野 一

永年在職議員表彰

十一月二十五日に茨城県議会の永年在職議員表彰が行われました。表彰を受けた議員は次のとおりです。

- 二十五年在職 半村 登 議員
- 〃 白田 信夫 議員
- 十五年在職 本澤 徹 議員
- 十年在職 萩原 勇 議員

議会運営委員会

議会運営委員会は、議会運営の円滑化を図るため、議会の運営に関する事項などについて協議するために設置される委員会です。

- 委員長 萩原 勇
- 副委員長 中村 修
- 委員 白田 信夫
- 細谷 典幸
- 山岡 恒夫
- 館 静馬
- 外塚 勝則
- 高橋 英彰
- 齋藤 進
- 高崎 進